

機密情報の情報漏えいを抑止する「電子透かしプリントソリューション」の ラインアップに「電子透かしプリントソリューション / 改ざん検知」を追加

同時に「電子透かしプリントソリューション / 情報漏えい抑止」の印刷機能を強化

日立製作所 情報・通信グループ(グループ長&CEO:古川 一夫 / 以下、日立)は、このたび、日立のセキュリティソリューション「Secureplaza」(セキュアプラザ)の機密情報の漏えいを抑止する「電子透かしプリントソリューション」のラインアップに、地紋透かし(*1)と呼ばれる技術を活用し、官公庁や金融機関などにおいてレーザープリンターで印刷した機密情報や請求書、各種申請書類などの真正性確認や改ざんの抑止を実現する「電子透かしプリントソリューション / 改ざん検知」を追加しました。また、同時に、従来から提供している二値画像電子透かし(*2)の技術を活用した「電子透かしプリントソリューション / 情報漏えい抑止」の印刷機能強化などを行ない、それぞれ2月13日から販売を開始します。

*1) 地紋透かし : 電子透かし技術の一つであり、印刷対象データの余白領域に、意味を持たせた微細なドットパターンを描画することにより、紙面全体に任意の情報を埋め込むことを可能とする技術

*2) 二値画像電子透かし : 電子透かし技術の一つであり、白黒データ(二値画像)に対して、白黒反転を用いてデータ自体に微弱な改変を施すことで情報を埋め込んで識別を可能とする技術

今回追加した「電子透かしプリントソリューション / 改ざん検知」では、レーザープリンターで印刷した紙文書全体に、地紋透かしと呼ばれる技術によりデジタル情報パターンを加えることで、印刷者や印刷日時、印刷文書のファイル名といった属性情報の埋め込みを実現します。この紙文書を「検証ソフトウェア」を利用してスキャナーで読み込むことで、埋め込まれたデジタル情報パターンを識別し、いつ、誰が、どのファイルを印刷したものかなどの判別が可能となります。そのため、その文書が改ざんされた場合、印刷時点のデータとの比較を行うことで改ざんが検知可能なため、紙文書の真正性確認や改ざん抑止を実現します。

また、「電子透かしプリントソリューション / 情報漏えい抑止」において、1枚の紙に複数のページを印刷する段組印刷に対応しました。また、印刷する文書すべてに電子透かしを強制的に付加する「強制透かし印刷」の設定を可能としました。これにより、すでに実現しているカラー印刷対応も含め、多彩な印刷ニーズへの対応のほか、情報漏えいの抑止を強化することが可能となります。

価格及び提供時期

| 製品名 | 価格(税込) | 提供時期 |
|---------------------------------------|--|------------|
| ・ 電子透かしプリントソリューション / 改ざん検知 (*3)(*4) | 2,100,000 円(*5) (税抜:2,000,000 円) | 2006年6月30日 |
| ・ 電子透かしプリントソリューション / 情報漏えい抑止 (*3)(*6) | 1,505,700 円 ~ (*7) (税抜:1,434,000 円 ~) | 2006年4月28日 |

*3) 本ソリューション導入前に、お客様環境にて導入されているアプリケーションやレーザープリンター、スキャナー、PC の処理性能などの事前動作確認を実施する必要があります。

- *4) 日立公共システムエンジニアリング株式会社の製品により実現します。
- *5) 本価格には、1 ユーザーID 分の印刷制御ソフトウェア、検証ソフトウェア 1 本が含まれた最低価格で、ユーザーID 数や印刷方式、改ざん検知方式などの条件により価格は異なります。また、本価格には、ハードウェアは含まれておりません。
- *6) 日立アイ・エヌ・エス・ソフトウェア株式会社の製品「e-紙紋」により実現します。
- *7) 本価格には、100 ユーザーID 分の印刷制御ソフトウェア、検証ソフトウェア 1 本が含まれています。なお、本価格には、ハードウェアは含まれておりません。

稼働環境：

クライアントPC(OS)：Microsoft Windows Server 2003、Windows XP Professional SP2 及び Windows 2000 Professional SP4

対応アプリケーション：Microsoft(R)Word/Excel/PowerPoint、一太郎シリーズ、Adobe Acrobat シリーズなど (B5～A3 サイズ印刷に対応)

プリンター：300dpi 以上の解像度を持つレーザープリンター

スキャナー：BMP 形式で画像読み取りが可能な 300dpi 以上の解像度を持つフラットベッドタイプのスキャナー

販売目標

2006 年度末までに累計 100 社・団体

セキュリティソリューション「Secureplaza」について (<http://www.hitachi.co.jp/Secureplaza/>)

「Secureplaza」は、1998 年から提供している、ユーザーに必要な情報ライフラインのセキュリティをワンストップで実現するセキュリティ・ソリューションです。ソリューションは段階的に導入できるように 9 ステップに分類しており、ユーザーのセキュリティレベルに合わせて必要なステップだけを選択することもできます。

他社所有商標に関する表示

- ・ Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。Microsoft Word、Excel、PowerPoint は、米国 Microsoft Corp. の商品名称です。
- ・ 一太郎は、(株)ジャストシステムの登録商標です。
- ・ Adobe、Acrobat は、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。
- ・ 記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 日立製作所 情報・通信グループ

セキュリティソリューション推進本部【担当:森田、楠】

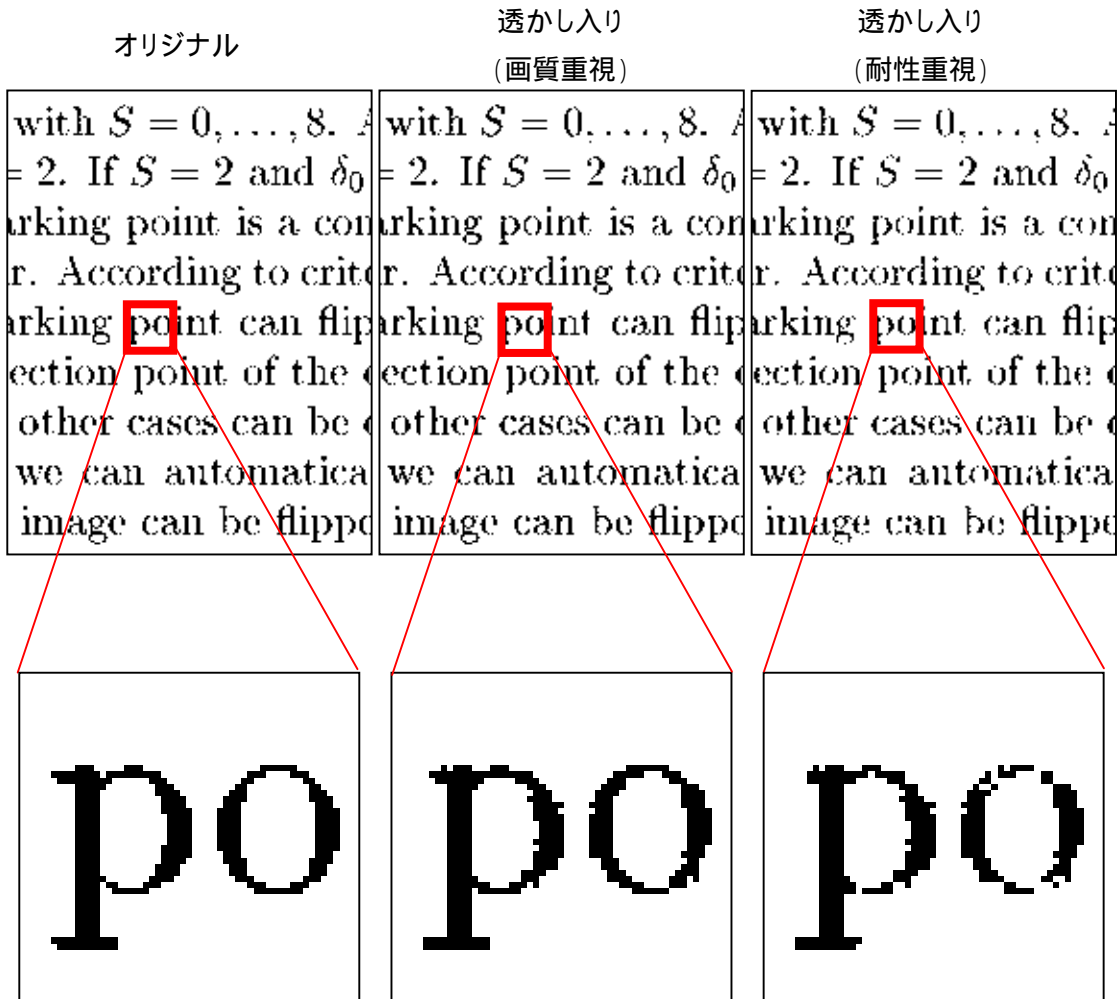
〒212 - 8567 神奈川県川崎市幸区鹿島田890 日立システムプラザ新川崎

TEL：044 - 549 - 1686(ダイヤルイン)

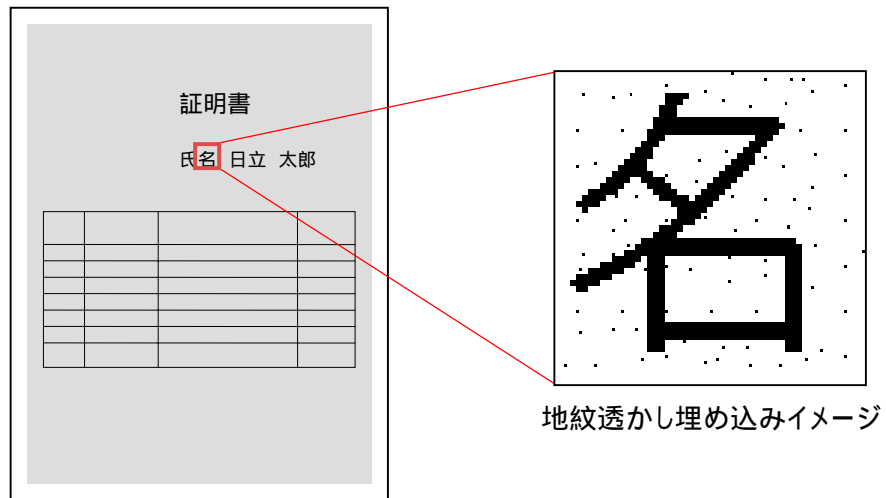
E-Mail：info-sec@system.hitachi.co.jp

以上

二値画像電子透かし技術の基本技術について



地紋透かし技術について



サンプル文書

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
